飯坂学習センター図書室広報　2026年11月発行(通巻　第44号)

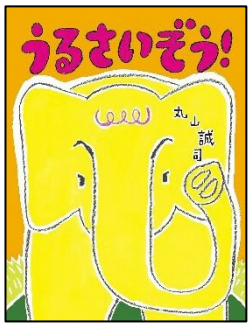
ほんのひろば



としょしつ　おすすめのほん

これ、よんで！

えほん



『うるさいぞう!』

丸山 誠司／作　絵本館（E-マルヤ）

水牛がドコドコやってきた。ぞうは「うるさいぞう！　すいこむぞう！」といって文字の一部をすいこむと、ドコドコがトコトコになって静かになった！　うさぎがピョーンピョーンとやってきて、文字の一部をすいこむと…。動物たちのとぼけた表情も楽しいよ。

よみもの

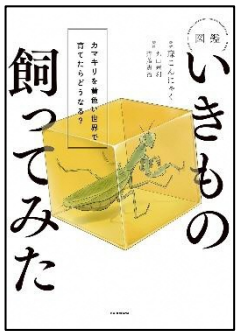
『音符がいっぱい』



まはら 三桃／作　あわい／絵　岩崎書店（Y913-マハラ）

目立つのが苦手な小学5年生の朝日は、音楽発表会の指揮者に選ばれてしまいます。新しい担任の森田先生や、しっかり者の彩加と力を合わせ、学級崩壊の危機に立ち向かうことに。みんなの心を一つにして、演奏を成功させることはできるのでしょうか？

ちしき



『図鑑いきもの飼ってみた
カマキリを黄色い世界で育てたらどうなる？』

森こんにゃく／著　丸山 宗利・斉藤 憲治／監修　KADOKAWA（B48-モリコ）

身近な生き物15種を100均グッズでかんたん飼育！　つかまえたイモムシを羽化させたり、スーパーで買ったアサリを育ててみたり。100均グッズメインだから生き物初心者も気軽に飼育デビューできます。

『トリのとりちがえ』 内田 麟太郎／文 高畠 那生／絵　文研出版（E-タカバ）	**『うそつきマンション』** 吉田 純子／作 森田 るり／絵　あかね書房（Y913-ヨシダ）
『やまゆり』 たての ひろし／さく　小峰書店（E-タテノ）	**『いいたいことがありすぎます!』** 工藤 純子／作 武田 美穂／絵　金の星社（Y913-クドウ）



いいざか♨たんけん

～乙和の椿～



平安時代の終わりごろ、信夫郡（現在の福島市周辺）は、豪族佐藤基治が治めていました。基治の息子である佐藤継信・忠信の兄弟は、源義経の忠実な家臣として戦い、義経の身代わりとなって壮絶な死を遂げました。二人の息子を一度に失った母乙和御前は、悲しみのあまり嘆き暮らすようになります。

佐藤家の菩提寺である医王寺の境内には、花が咲かず、つぼみのまま、ぽたりぽたりと落ちてしまう一本の椿があります。息子を失った乙和御前の深い悲しみが乗り移ったかのような不思議な椿は、いつからか「乙和の椿」と呼ばれるようになりました。

<参考にした本>

・『ふくしまの民話 18話』ふくしま民話茶屋の会／編集（K388-フクシ）

・『しのぶ・あだたらのむかしばなし』麦わらぼうしの会／著（K913-シノブ）

・『福島民話館 ねえみんな… 第24巻』竹治 政枝／文（K913-フクシ）

ふくよみ10分チャレンジ

毎月24日は「ふくしま読書の日」（ふくよみの日）♪

今年から「ふくよみ10分チャレンジ」がはじまりました！

24日だけでなく、いつでも、どこでも、だれとでも、10分本に親しみましょう。



おはなしかいのおしらせ

絵本のよみきかせ、てあそび・わらべうたなどで楽しくすごそう！

4さいから小学生むけ

おはなしひろば

毎月第1土曜日　ごぜん11:00～

3さいまでの乳幼児と保護者むけ

おひざにだっこのおはなし会

毎月第2木曜日　ごぜん10:30～

※日にちはへんこうや中止になることがあります。

ほんのひろば　2026年11月発行（通巻 第44号）

編集・発行：飯坂学習センター図書室

〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6－11　℡542－2122

【福島市立図書館ホームページ】

https://www.city.fukushima.fukushima.jp/toshokan/index.html

福島市立図書館HP